



能代市立朴瀬小学校

学校教育目標
夢をいだき、強くたくましい子どもの育成」

平成29年9月28日 No.20

大収穫！農園のサツマイモ

9月26日（火）の午後、農園のサツマイモの収穫を行いました。
今回の収穫作業にも、稲刈り等でお忙しい時期にもかかわらず、多くの地域の皆さんがご協力くださいました。誠にありがとうございました。
作業前の畑はサツマイモの葉で一面覆われており、この葉とつるを撤去するのが最初の仕事でした。



【葉で覆われた畑】

地域の皆様が鎌を片手にさっささっさとの葉とつるを切って、撤去してくださいました。驚くほどの速度で次から次への作業が進みました。その撤去された葉とつるを4・5年生が運んでいきます。今回はつるを使って、低学年がなわとびをしてみたいという思いがあったので、みんなで特に丁寧に仕事をしました。
この後、ビニールシートをはずして作業第一段階が終了。

【地域の皆さんが手早く作業、上級生が葉とつるを運ぶ】



【イモの葉の山と共に記念撮影】

葉とつるを一カ所にまとめたら、山のようにになりました。そこで4・5年生がその山のところで記念撮影を行いました。「このような記念写真を撮ることができるのは朴瀬小学校だけですね」と話しながら、みんなで楽しく写真を撮りました。

1年生から3年生が芋掘りの準備ができるまでの時間、少しあったので、取りこぼした葉っぱを片付ける作業も行いました。

その時に、畑で・・・たくさんの「生き物」を発見しました。バッタ、こおろぎ、なめくじ、カナヘビ等々。子どもたちが手にとって私のところに持ってきて見せてくれました。ビニールシートの下に多くの「いのち」の存在があり、自然と共に生きていることを実感できたよい時間でした。

低学年が参加して、いよいよ芋掘り作業の開始となりました。



【地域の皆さんの指導のもと、芋掘りを開始。みんなワクワクです。】

今回もまた地域の皆さんが素晴らしいご指導をしてくださいました。子どもたちに「土を前の方に寄せるといいですよ」「傷をつけないように土を寄せましょう」「おいもが見えてきましたね。もう少しですね」というように低学年に子どもたちにとって分かりやすい言葉をかけていただき、子どもたちの作業の様子を見守ってくださいました。

掘り始めからだんだんサツマイモの姿が見えてくると、どの子も「あれ？」という感じになってきました。なかなかサツマイモ全体が見えてこないのです。それは、大きいからなのです。そして、一本姿が見えると、また「あれ？あれ？」という感じになりました。今度は、一本だけではないのです。一つのサツマイモに続いて、次のイモがついてきます。

そして、「わあー！すごい！」

どの子のサツマイモもどれもなかなか立派。大きさといい、数といい、大収穫です。掘り終わったら、一人一人がサツマイモを持って、記念写真を撮りました。



【大収穫にみんなニコニコ】

地域の皆さんから、「去年はあまり多くとれなかったけど、今年もうまくいきましたね」「去年の反省を生かして、畑の土を盛ってシートを敷いたのが成功しましたね」とお話をされました。地域の皆さんの工夫が、この大収穫をもたらしたのだと思いました。

最後に、サツマイモの総重量を計りました。なんと、104.9kgありました。

朴瀬小学校ならではの素晴らしい体験学習ができました。地域保護者のみなさんのおかげだと思います。本当にありがとうございました。



【地域のみなさんと収穫したサツマイモを囲んで記念撮影しました】

